
㈱SYN-ROBOTICS による AI 農業ロボットの实機デモンストレーションを 御代田町で実施します



株式会社 SYN-ROBOTICS（本社：長野県御代田町、代表取締役：柳本 友幸）は、露地栽培の畑作向けに、畑に常駐する AI 農業ロボットを開発する企業です。

開発が進み、畑地での運用試験の場所を選定する中で、御代田町の農業生産法人㈱ベジアーツと(有)トップリバーが候補にあがり、初期モニターとして協力依頼があり令和6年度から運用試験を進めていました。

今回、実機デモンストレーションイベントを実施します。

・概要は次のとおりです。

(有)トップリバーの畑地内で、マルチシートの株元に生える雑草を精密に除去する自律作業と、積み下ろし作業等を実際の圃場でご覧いただき、技術内容のご説明、農業生産者からのコメント発表を行います。

○日 時 9月26日（土）10時30分～11時30分

○場 所 (有)トップリバー畑地（御代田町大字御代田）

○株式会社 SYN-ROBOTICS プレスリリースページ

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/0000000003.000179013.html>



お申し込みは、上記ページ内のお申し込み登録フォームからお願いいたします。

【お問い合わせ先】

御代田町産業経済課農政係

担当者：荻原武司

TEL：0267-32-3113

E-mail：nousei@town.miyota.lg.jp